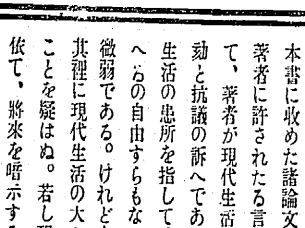
露國革命を正解せる唯一書

紐育トリビューン
外報部長
アイ・デー・レギン著
經堂郡山幸男譯

四六版二百七十餘頁
美裝珍奇寫眞八面
定價一圓廿錢送料八錢

本書に收めたる怪僧ラスプチンの寫眞



露國大革命記

目次―苦闘百餘年―露國專制派と大戰―露國民主々義と大戰―民衆露國の興起―民衆露國と議會―軍隊と露國民衆―ゴレムキンの虐政―怪僧ラスプーチン―獨探の跋扈跳梁―奸惡無道の怪僧と內相―大革命勃發―退位の悲劇―苦闘百有餘年の後漸く達成せられたる露國大革命は近代人文史上の最も著大なる事實なり。見よ今や世界の人文此の事實の影響を受けざるものあらば民人の不幸之れより大なるはなけん。此時に當り之れを漫に忻ぶもの有らば漫に歡ぶもの蒐ひるに最も便なる地位にある紐育トリビューン外報部長たるを以て、著者は世界の形勢を机の上方寸に其詳細なる材料に基礎し、史家の見と大記者の筆とを以て、著者が事實を理路整然活潑々地、興味深尋に描出せるもの。即ち奈翁モスコー敗北以後露軍の佛國侵入以來著明となれる革命思想の淵源よりして又た最近の慘憺たる事實、露帝退位の悲劇に至るまで描き盡して餘蘊なし。

本書は露國革命を正解せる唯一の書として米國讀書界に喧傳せられ數十版を重ねたる名著たり。國民新聞、東京日日新聞等何れも本譯書の文章明快、抒述の痛快なるを激稱せり。

發兌 東京振替東京三五一一三 巢鴨町下宮 縱橫社

新刊發賣

山川均著

社會主義者の社會觀

著者曰く

本書に收めた諸論文は、社會主義者たる著者に許されたる言論の自由の範圍に於て、著者が現代生活に對して提出した彈劾と抗議の訴へである。吾々には自己の生活の患所を指して、明かに其痛みを訴へるの自由すらもない。著者の聲は勢ひ微弱である。けれども聰明なる醫師は、其裡に現代生活の大なる疾患を觀取することを疑はぬ。若し現在を批評する事に依て、將來を暗示する事が出來れば、固より著者が望外の幸である。

四六版 三百二十頁
上製 函入
定價壹圓六拾錢
送料八錢

山川菊榮著 現代生活と婦人 三版 定價壹圓六十錢 送料八錢
武者小路實篤著 幸福者 五版 定價壹圓 送料八錢
ロンドン作 堺利彥譯 有島武郎著 野性の呼聲 六版 定價九十錢 送料六錢
柳宗悅著 宗教と其眞理 再版 定價武圓三十錢 送料八錢（滿鮮拾四錢）

有島武郎著作集

第九輯 或る女（後編） 三版 定價壹圓五十錢 送料八錢
第八輯 或る女（前編） 七版 定價壹圓十五錢 送料八錢
第七輯 小さき者へ 一版 定價六十五錢 送料六錢
第六輯 生れ出る惱み 六版 定價九十錢 送料六錢

叢文閣 東二京丁目十神一樂番地 振替東京四二貯金八八口九番